

日本体育・スポーツ哲学会第47回大会のご案内（第2報）

日本体育・スポーツ哲学会第47回大会のご案内を申し上げます。

第一報から、2025年度片岡杯開催、昼食（大会2日目）申込、大会スケジュール、各種プログラムの詳細に関する情報を追加いたしました。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 日程：2025年8月9日（土）、10日（日）
2. 会場：武蔵大学 江古田キャンパス 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1
3. 交通アクセス：<https://www.musashi.ac.jp/access/access.html>
西武池袋線「江古田駅」南口より徒歩6分、「桜台駅」南口より徒歩8分
都営大江戸線「新江古田駅」A2出口より徒歩7分
西武有楽町線「新桜台駅」2番出口より徒歩5分
4. 会費等：大会参加費3,000円 研究交流会5,000円（学生4,000円）
会費等のお支払いは、当日受付にて現金払いとさせていただきます。誠に恐縮ではございますが、お支払い時には、お釣りのない金額をご用意いただけますと幸いです
5. 大会及びシンポジウム（一般公開）参加申込方法及び期日：
大会及びシンポジウム参加申し込み：下記フォームに入力の上、送信してください。
<https://forms.gle/Fk7fWX2ujApXF6p16>



※大会参加につきましては、準備の都合上、下記の期日までにお申し込みをお願いできればと存じます。
事前申込者の方を対象に、大会号をメールにてお送りさせていただく予定です。

➤ 大会参加申込締切：2025年7月25日（金）

6. 昼食（大会2日目）について
本学学食は建て替え工事のため、利用できません。徒歩2-5分程度の距離にコンビニエンスストアが2軒、飲食店も数軒、営業している見込みです。
実行委員会では、大会2日目のみお弁当の注文を承ります。ご希望の方は、下記フォームにあります詳細をご確認いただきました後、必要事項を入力、送信してください。
<https://forms.gle/sqwggsLqTXAt1pef7>



7. 2025年度片岡杯開催のご案内

日本体育・スポーツ哲学会の第47回大会に際しまして、コロナ禍以降休止が続いておりました伝統ある片岡杯を、下記日程にて（復活）開催いたしたく、ご案内申し上げます。

ゴルフの実践を通じて、学会関係者間の交流を深め、楽しいひとときをお過ごしいただければ幸いです。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：2025年8月8日（金）

スタート 12:05～（みどりコース）※スループレー

場所：大宮カントリークラブ

※当日はJR大宮駅よりクラブバス（11:00発）が出ます。

費用：プレー費（8,000円程度）+参加費（2,000円程度）の予定です。

お申込み：参加をご希望の方は、下記世話人（坂本）までEメールにてお申し込みください。

参加申込の締め切りは、2025年7月21日（月）といたします。また、組み合わせ等の詳細は、参加者の方々に後日お知らせいたします。

片岡杯お問い合わせ先（世話人）：坂本拓弥（筑波大学）sakamoto.takuya.ga@u.tsukuba.ac.jp

8. 大会スケジュール

- 8月9日（土） 11:00 理事会
12:00 受付開始（1号館1階）
12:30 開会式（1号館1階1101）
13:00 一般発表Ⅰ及びⅡ（1号館2階1201及び1203）計7題
15:15 シンポジウム（1号館1階1101）
17:10 片岡暁夫名誉会長追悼特別企画（1号館1階1101）
18:15 研究交流会（8号館8階武蔵大学50周年記念ホール）
20:00 終了予定

- 8月10日（日） 9:00 一般発表Ⅲ及びⅣ 計8題（1号館2階1201及び1203）
11:15 台湾招聘講演（1号館1階1101）
12:15 昼食休憩
13:15 一般発表Ⅴ及びⅥ 計8題（1号館2階1201及び1203）
15:30 総会（1号館1階1101）
16:45 閉会式（1号館1階1101）
17:00 終了

9. シンポジウム

テーマ：アスリートが「一瞬にかける美的体験」の追究（2年目）

—競技スポーツにみる【特有の世界観】に迫る—

コーディネーター：佐藤 洋（明星大学）、松宮 智生（東洋大学）

- 演題と演者：競技者が「一瞬」にかけるというアクチュアリティ
 - 美的体験を迎える生と道程— 佐藤 洋（明星大学）
 - 競技実践者の語りと「今だ！」の瞬間
 - スポーツにおける行為と意味の哲学— 右代 啓祐（国土舘大学）
 - 柔道競技における「一瞬」という概念の精緻化
 - 勝つために“勝とうとしない”矛盾の戦略— 佐藤 雄哉（国土舘大学）
 - 一瞬の解釈可能性
 - 時間と美的体験— 関根 正美（日本体育大学）

※本シンポジウムは日本スポーツ体育健康科学学術連合の助成を受けて開催します。

一般公開し、どなたでも無料で参加が可能です。

10. 招聘講演

On the Mutual Necessity of Cognitivism and Anti-Cognitivism: Rethinking What Role Cognition Plays in Sport
Dr. Tsung Ju Tsai (蔡宗儒博士), National Taipei University of Business (國立臺北商業大學)

11. 片岡暁夫名誉会長追悼特別企画

片岡先生の経歴・業績紹介 深澤浩洋 (筑波大学)
片岡先生との思い出 (筑波大学時代) 近藤良享 (つくばスポーツ倫理研究会／名誉会員)
片岡先生との思い出 (国士舘大学時代) 千葉洋平 (岐阜薬科大学)
片岡先生と気功 遠藤卓郎 (つくば気功研究所／名誉会員)
司会：石垣健二 (東海学園大学)

12. 一般発表 (発表 20 分、質疑応答 10 分)

➤ 一般発表Ⅰ 8月9日(土) 13:00-15:00 座長：佐良土茂樹 (日本体育大学) (1号館2階 1203)

- (1) スポーツの敗北概念に関する研究：敗北や引退といった「境界的経験」の意味について
佐藤雄哉 (国士舘大学)
- (2) スポーツにおける自己決定とフェア：Enhanced Games 大会から
森田啓 (大阪体育大学)
- (3) The Collective Body in Media Representation :
Image, Affect, Mobilization in Light of Tanabe Hajime's Logic of Species
CHIU YUYA (Department of Physical Education and Sport Sciences, NTNU)
- (4) Athletes' Technical Imagination and Practice : On the Function of Poetic Imagination in Athletic Performance
Lin Ching Hung (National Taiwan Normal University)

➤ 一般発表Ⅱ 8月9日(土) 13:00-15:00 座長：高尾尚平 (日本福祉大学) (1号館2階 1201)

- (5) 遊び論の規範主義・例外主義を問い直す：
ゲームスタディーズにおけるマジック・サークル批判がもたらす知見の検討
日向悠太 (大阪体育大学)
- (6) 体育における教師の教育的関与に関する検討：ローティ教育学に基づいて
浅田風太 (東海大学大学院)、阿部悟郎 (東海大学)
- (7) 「女性のからだ」学びプログラムの開発：自分のはじまりの気づきへ
大橋奈希左 (京都女子大学)

➤ 一般発表Ⅲ 8月10日(日) 9:00-11:00 座長：深澤浩洋 (筑波大学) (1号館2階 1203)

- (8) わざの学習過程における推論の作用：
ミメシス (模倣) 中のアブダクション (仮説形成) に着目して
中澤雄飛 (帝京大学)
- (9) 無心と剣道：西田幾多郎「無」の思想から
小田佳子 (法政大学)
- (10) 日本剣道形の競技化に関する考察：日本剣道形稽古の活性化方策として
伊崎理倫 (大阪体育大学)
- (11) The Study of Ball Sense: A Tactile Perspective :
An Inquiry Based on the Tactile Contemplation Method in the Śūraṅgama Sūtra
Simon Shih, Ping-Hung Li (National Taiwan Normal University)

- 一般発表IV 8月10日(日) 9:00-11:00 座長：河野清司(至学館大学)(1号館2階 1201)
 - (12) コーチングにおける共感の位置付け：アダム・スミスの『道徳感情論』に基づく概念分析
関口真衣(日本体育大学)
 - (13) アスリートセンタードコーチングに求められる行為者観の再検討：
反個人主義的共同行為論の立場から
井手上新(日本体育大学大学院)
 - (14) スポーツゲームにおける審判とテクノロジーの関係について：
「安心-信頼」概念を手がかりとして
小川宏(福島大学)
 - (15) 原-競技の潜在能力：佐々木究「勝利追求原理の再検討」の検討
林芳紀(立命館大学)

- 一般発表V 8月10日(日) 13:15-15:15 座長：高橋浩二(長崎大学)(1号館2階 1203)
 - (16) Dwelling Poetically: Embodied Perception and the Practice of Being in Mountaineering
Chen Yih Fang (Department of Physical Education and Sport Sciences, NTNU)
 - (17) From Bodily Awareness to Breaking Records :
Analyzing the Tacit Knowledge Creation Process of a 400m Athlete Using the Knowledge Spiral Model
Yi-Chao Chen (Department of Physical Education and Sport Sciences, NTNU)
 - (18) Exploring the Athletic Career Narratives of Competitive Athletes :
An Analysis through Nietzsche's Concept of the Overman
Zhuang Jia-Hua (Department of Physical Education and Sport Sciences, NTNU)
 - (19) Gender Narratives in Taiwanese Sports Drama Step Back to Glory and Girls Win 2 :
On the Basis of Greimas' Actantial Model
KE-WEN (Nieminen), WU (Department of Physical Education and Sport Sciences, NTNU)

- 一般発表VI 8月10日(日) 13:15-15:15 座長：田中愛(東京学芸大学)(1号館2階 1201)
 - (20) 規律訓練再考：学びの主体を生み出す身体教育に向けた予備的考察
池田雄大(兵庫県神河町立寺前小学校)
 - (21) 甲子園優勝監督のコーチング哲学に見る「自主性」の内実と哲学的背景
佐藤直央(日本体育大学大学院)、佐良土茂樹(日本体育大学)
 - (22) 子どもどうしのかかわりを深める体育授業：「身体でわかる」ことを通して
北村博司(元香川県公立小学校教員)
 - (23) 体づくり運動の身体観を問い直す：体操から見た身体観と動きの感性
早野曜子(日本体育大学大学院)

13. その他

- 宿泊につきましては、各自でご準備ください。池袋駅、新宿駅、中野駅からのアクセスが比較的便利です。旅行シーズンにつき、お早めのお手配をお勧めいたします。
- 第47回大会では、一般発表演題を対象にベストプレゼンテーション賞を実施します。実施方法の詳細は、開会式にてご案内させていただきます。
- 大会期間中の託児サービス提供を準備しておりましたが、利用希望者がいらっしゃらなかったため、今回は行いません。

14. 問い合わせ先：

第47回大会実行委員会 jspspe47@gmail.com (担当：武蔵大学 荒牧亜衣)